



高槻ロータリークラブ
2023~2024
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急 6階
 TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
 URL <http://www.takatsukirc.org/>
 E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
 例会場 高槻阪急 6階 多目的ホール TEL 072-684-5379
 創立 1954年6月15日
 会長 河合一人 幹事 松下浩章 クラブ運営委員長 内本繁 会報担当副委員長 小阪大輔

No.9 2023年9月6日 発行

9月は基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間

第3332回 本日(9/6)の例会

- ◎ 国歌・・・君が代
- ◎ ソング・・・奉仕の理想
- ◎ 誕生、結婚、入会記念月御祝
- ◎ 創業記念月御祝
- ◎ 卓話 山口 誠君
「帯状疱疹後神経痛」
- ◎ 例会後の行事
9月度定例理事会

9月度 記念月御祝

- ◎誕生記念
- | | |
|--------|--------|
| 藤井 敏雄君 | 西田 直弘君 |
| 外窪 明美君 | 鮫島 聖一君 |
| 井上 隆昭君 | 光本 智輝君 |
- ◎結婚記念
- | | |
|-------------|------|
| 岩村 真二・裕子ご夫妻 | 37周年 |
| 長井 正樹・慶子ご夫妻 | 24周年 |

第3333回 次週(9/13)の例会

- ◎ ソング・・・四つのテスト
- ◎ 卓話 入谷 治夫君
「ロータリー活動15年を振り返って」

9月度 創業記念月御祝

- | | | |
|--------------------|----------|------|
| 藤井 敏雄君
サンスター(株) | S.16.9.3 | 82周年 |
| 松下 浩章君
(株)松下建設 | S.44.9.3 | 54周年 |
| 長山 正剛君
摂津観光(株) | S.47.9.4 | 51周年 |

先週(8/30)の例会から

◎ビジター 計2名

東大阪東 RC 2023-24年度会長 城戸 総一郎様
(東大阪東 RC)

国際ロータリー第2660地区 2024-25年度地区大会
実行委員長 岡田 耕治様 (東大阪東 RC)

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
46名	39名	86.67%
前々回例会補正後出席率		88.89%
但し、Mup 2名		欠席者 5名
出席規定適用免除有資格者		1名

◎会長の時間

今月はロータリーの「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。
 これは、会員基盤の成長について、一人一人が、真剣に考える月間だとされています。ロータリーに必要なのは、活動に積極的に参加する人、尚且つ成長の機会を見出して行動を起こす事の出来る人達です。
 そして、会員増強や新クラブ結成により、クラブとしての会員基盤が充実して行く程、奉仕活動の可能性も広がります。

世界に希望を生み出そう

ゴードン R. マッキナリー RI 会長

とはいえ、会員増強のアプローチは、地域やクラブによって大きく異なるのが現状です。その為各クラブが、地元地域のニーズと慣習、最近の動向や変化を意識して、一早く適応して行く事が大切です。

目まぐるしく変わる現代社会に於いて、クラブが成功するかどうかは、変化への適応力に係っているのだと言われています。会員数が減少傾向にあり、高齢化の進む日本のロータリーに於いて、新会員を増やし、現会員による積極的な参加を促す為には、何よりも先ず、魅力的なクラブになる事が肝要です。

地区の会合やセミナー等でも、「魅力ある・活気ある・個性あるクラブ」と言う言葉をよく耳にします。こう言ったクラブを作る為には、一体何に留意すればよいのでしょうか。

実は、そのヒントが、「日本のものづくり」にあるのだと思っています

日本には古来から、精緻（せいち）で精密な、正に芸術品と言う素晴らしい製品を作って来た「ものづくりの伝統」があります。例えば日本刀は、高度な鋼の鍛造（たんぞう）技術を以て、鍛え上げた刀身が類稀な強度と美しさを誇ります。また、鏝（つば）の部分には、象嵌（ぞうがん）と呼ばれる見事な金属細工を施し、鞘（さや）には、漆芸（しつげい）の一つである蒔絵（まきえ）をあしらう等、見る者を感嘆せしめる様な装飾性を兼ねています。

その他では、日本人の手による陶芸、竹細工、染織（せんしょく）、金工（かなこう）等、これらの工芸品は、どの分野も世界的に驚く程の水準にあり、他国の垂涎（すいえん）の的でもあります。

特に日本の各家庭にある仏壇は、木工技術に加え、漆（うるし）加工技術、金箔押し技術、更には蒔絵技術等、様々な工芸技術の粋を集めたものであり、諸外国の人達は、そのレベルの高さに驚嘆の声を上げ、美しさには息を呑むと言います。

そして、木工でありながら、近代工業が起こる以前から実現していた“からくり人形”は、精巧な仕掛けを実現した機械設計技術、機械加工技術、人形を形作る為の彫刻技術や指物技術、衣装技術等、様々な技術が融合し駆使されています。

この様に、日本には「世界的にも追従を許さない」素晴らしい技術がありますが、この極めて高度な「ものづくり技術」を蓄積出来た背景には、日本人の敬虔（けいけん）で高い精神性が色濃く反映されています。

皆さんもよくご承知の様に、伝統工芸の世界では、匠と言う表現があります。匠達は、仕事の前には身を清め、時には刀匠（とうしょう）の様に白装束で身を固める。この事が意味する所は、ものを作ると言う行為は、神聖なものであり、その際、自ら身を清め、魂を浄化させ、そうした事を通じて「作るものに魂を入れる」と考えて来たからに他なりません。その根底には、物質と精神を分けて考える西洋的な二元論的発想ではなく、物と心は一つであると言う「物心一如（ぶっしんいちによ）」の日本固有の世界観があります。つまり、偉大な先人達が行ってきた事は、「心の働き」を大切に考え、作るものに全てを込めて来た訳です。

近年、国際ロータリーは、急速に変革を遂げその方向性が、地区のビジョンや中期目標にも色濃く反映され、変化に対してオープンで前向きになる必要性が強調されています

そして、地区ビジョンの一つにもある様に、RI テーマを理解し、地域の特性に合った活動を通じ、それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を奨励し

ています。

そう言ったクラブ作りを実践する上で留意する事はやはり、心の働きを第一に考え、“作る者に魂を入れる事”が、何よりも大切。

クラブの活性化は、会員自らの努力と「その思い」に、係っているのではないのでしょうか。

◎幹事報告

- ・高槻シティハーフマラソン実行委員会より、令和6年1月21日(日)開催の「第32回高槻シティハーフマラソン」のポスターとパンフレットが届いております。パンフレットは後方テーブルに置いておりますので、ご自由にお持ち帰り下さい。
- ・「2023-2024 年度クラブ概況報告書」が仕上がりましたので本日皆様へ配布しております。9/27(水)ガバナ一補佐訪問日の例会には必ずこの概況報告書をご持参頂きますよう宜しくお願い致します。

◎委員会報告

○青少年奉仕委員会

江澤 由

- ・「2023-24 年度秋の RYLA セミナーのご案内及び受講生推薦のお願い」が届きましたので、会員の皆様の例会ポケットにチラシを入れております。回覧を回しますので、出欠のご記入をお願い致します。また、18歳から32歳の一般男の方の推薦がございましたら、チラシ裏面に必要事項をご記入の上、事務局へご提出頂きますようお願い致します。多くの皆様のご参加を宜しくお願い致します。

【日 時】2023年11月3日(金・祝)～5日(日・祝)

【ホ ス ト】くずはロータリークラブ

【場 所】ホテル・ロジ舞洲

【申込期限】9月27日(水)

*定員に達した時点で締め切り

- 【参加対象】・ロータリークラブ・ローターアクトクラブ推薦の18歳から32歳の一般男女
- ・ローターアクター、財団奨学生、米山奨学生、ROTEX、交換留学生などのローターファミリー

【受 講 料】受講生受講料…20,000円

(推薦クラブ負担)

ロータリアン全日参加登録料…33,000円

ロータリアン日帰り参加…5,000円

○ゴルフ同好会

入谷 治夫

- ・高槻東RCより「2023-2024 年度第2回高槻3RCゴルフコンペ」のご案内が届いております。多数の皆様のご参加よろしくお願致します。

【日 時】2023年10月14日(土)

9:30 集合 10:04 スタート (OUT・IN)

【場 所】ベニーカントリー倶楽部

【競 技】18ホールズ

ストロークプレー・ダブルペリア方式

【会 費】10,000円 (プレー費は各自支払い)

○社会奉仕委員会

飯田 哲久

- ・8/26(土)開催の「ローターアクト第1回地区献血」に当クラブから8名が参加致しました。残暑厳しい中、66名の方が献血にご協力下さいました。10月にも献血活動がございましたのでご協力宜しくお願い致します。

◎卓話 「 インターアクト研修旅行 」 江澤 由

2023年 8月1日(火)~8月3日(木)

国際ロータリー2660地区
2023-2024 インターアクト研修旅行

福島県国際ロータリー第2530地区

インターアクト 江澤 由



インターアクトとは・・・
世界に友だちを広げながら

インターアクトクラブでは、12～18歳の中間ロータリー会員（通称「インターアクター」）です。ロータリークラブの支援を受けて設けながらロータリーの「超我的奉仕」を学び、

インターアクトの活動内容

インターアクトクラブは、少なくとも校または地元地域でのプロジェクト)。インターアクターは、地元プロジェクトを実施し、リーダーシップを養



インターアクト研修旅行 オリエンテーション
2023年7月22日(土) 16時～17時
担当校 開明中学校・高等学校 6階中高会議室
担当クラブ 大阪中之島RC 大阪東RC

国際ロータリー第2660地区
2023-2024年度 インターアクト研修旅行 オリエンテーション



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

目的「学生や青少年が風化しやすい災害の記憶を心に刻み、常に危機に対応できるようにする。また、そのような研修旅行を通じて、他の地域の人たちと交流し、グループ活動によりリーダーシップを行かせる力を養う。」

訪問地 福島県福島市・相馬市 宮城県宮城郡松島町

宿泊場所 吉川屋

参加者 清風、興国、開明、大阪桐蔭、四天王寺、金光八尾、浪速、相愛、大阪国際、高槻、アサンション国際、高槻RC、大阪南RC、大阪中之島RC、大阪東RC、大東RC、大阪天王寺RC、八尾RC、大阪RC、守口ブニングRC、池田くれはRC

11の中高等学校と10のRC 添乗員2名、看護師1名 合計94名

国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

1日目 結団式 大阪伊丹空港北ターミナル4階 星の間 7時半～8時

国際ロータリー第2660地区
2023-2024年度 インターアクト研修旅行 結団式

日時：2023年8月1日(火) 07:30～09:00
会場：伊丹空港(伊丹駅)北ターミナル4F 星の間
担当：開明中学校・高等学校RC、清風、相愛

プログラム

1. 開会宣言 開明中学校・高等学校RC インターアクトクラブ 代表 清
2. 出席者紹介 地区18委員会 副委員長 松原あゆみ
3. 紹介スピーチ ボンバー 地区 横
4. 地区インターアクト委員長挨拶 地区18委員会 委員長 木下 仁
5. 地区インターアクトクラブ代表挨拶 大阪中之島RC 代表 藤
6. 地区インターアクトクラブ代表挨拶 大阪中之島RC 代表 藤
7. 結団式 開明中学校・高等学校RC 代表(清) 代表(藤)
8. 結団式後の写真撮影 開明中学校・高等学校RC 代表(清) 代表(藤)
9. 閉会宣言 開明中学校・高等学校RC インターアクトクラブ 代表 清

国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

1日目 仙台空港到着 12時25分 お昼は、弁当配布、機内又は空港内



高槻中・高等学校
藤下さん、芹田さん、黒田さん
畑さん、天野さん、野村先生

高槻RC
小阪さん、江澤 合計8名

国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

1日目 仙台空港到着 空港内パネル展



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

1日目 仙台空港到着 空港内パネル展



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

1日目 仙台空港到着 空港内パネル展



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■1日目 仙台空港到着 空港内パネル展



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■1日目 仙台空港到着 空港内パネル展



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■1日目 パルセイイざか 福島RC・IAC・学校と開会式

Interact 2000-2020

国際ロータリー第2530地区・第2660地区
2023-2024年度 インターアクト研修旅行 開会式

日時：2023年8月1日(土)
会場：パルセイイざか
主催：福島県高等学校IAC 協賛：総務

— プログラム —

1. 開会式
2. インターアクト研修
3. 4-7分組別研修
4. 交流懇話会
5. 第2660地区インターアクト研修旅行
6. 第2660地区インターアクト研修旅行
7. インターアクト研修
8. 第2660地区インターアクト研修旅行
9. パルセイイざか
10. 懇話会
11. 懇話会 交流懇話会
12. 懇話会

国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

8高槻 藤下 慧生 男 b 1

9大阪桐蔭

10開明

11国際アート&デザイン

12本宮

13桜の聖母学院

14高槻

15高槻

16高槻

国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■1日目 吉川屋へ 到着後、夕食→入浴→床頭10:30



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 吉川屋8:30出発→相馬市第二体育館へ 相馬市観光協会様



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 講話：五十嵐ひで子さん「震災の記憶と教訓を次世代へ」

ご主人がひで子さんの名前を呼ぶ声…
流されていく様子…

叔父さんの手がひで子さんの手から離れて
しまった瞬間…

次世代に「自分の命は自分で守らな
けないんだよ」と伝えなければ…
と語り部を始めました。

相馬市は、津波が来るまでに約1時間か
かり… その日は、みぞれや雪が降るほど
寒い日だったので、着の身着ままで逃げ
た人たちが、津波がなかなか来ないので、衣
服を家に取りに戻った。
その人たちが大勢亡くなってしまった…
「一度逃げたら、戻らない！」と伝えたい。

国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 講話：五十嵐ひで子さん「震災の記憶と教訓を次世代へ」



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 エリア研修「防災備蓄倉庫」へ 観光協会 元行政職員 菅野さん
飯豊ファーム、先客万来館、水産資源研究所、JAPEX相馬LGN基地、相馬湾岸建設事務所



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 エリア研修「防災備蓄倉庫」へ 観光協会 元行政職員 菅野さん



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 エリア研修「防災備蓄倉庫」へ 観光協会 元行政職員 菅野さん



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 エリア研修「防災備蓄倉庫」へ 観光協会 元行政職員 菅野さん



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 エリア研修「防災備蓄倉庫」へ 観光協会 元行政職員 菅野さん



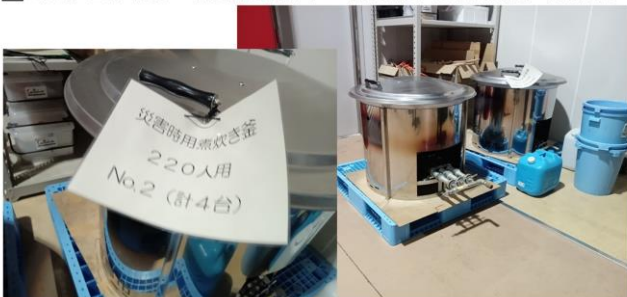
国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 エリア研修「防災備蓄倉庫」へ 観光協会 元行政職員 菅野さん



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 エリア研修「防災備蓄倉庫」へ 観光協会 元行政職員 菅野さん



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 エリア研修「防災備蓄倉庫」へ 観光協会 元行政職員 菅野さん



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 エリア研修「防災備蓄倉庫」へ 観光協会 元行政職員 菅野さん



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 エリア研修「防災備蓄倉庫」へ 相馬市へ職員派遣

令和4年3月29日 相馬市で災害支援を行った職員が活動報告

ページID: 059753 更新日: 2022年4月16日更新

令和4年3月に発生した福島県沖を震源とする地震に被災された福島県相馬市の支援のために派遣された職員2人が29日、活動内容に関する報告を行いました。

今回の活動は、地震の被害で断水となっていた同市への支援として、職員が飲料水3,600円(1年400リットル)を運搬届けました。

担当は「今回の地震で、電気の復旧は比較的早かったものの、水道が復旧が遅延し飲料水として使用できない状況は改善されては、200で、避難生活における命の重要性を痛感しました」と述べ、報告を終え、被災された方々に「被災者への支援をこの機会に強化していきたい」と話しました。

国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 防災備蓄倉庫→リゾートFukushimaへ 昼食→研修発表会



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 防災備蓄倉庫→リゾートFukushimaへ 昼食→研修発表会



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 防災備蓄倉庫→NリゾートFukushimaへ 昼食→研修発表会



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 防災備蓄倉庫→NリゾートFukushimaへ 昼食→研修発表会



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 研修発表会 1チーム3分 iPadで資料を作成し、交代交代で発表



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 研修発表会 水産資源研究所へ見学したグループ発表

動画1:42から



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■2日目 研修発表会終了 福島IACと別れ 16:30

解散式 式次第



解散式

2023-2024年度 インターアクト研修旅行 解散式

日時：2023年9月2日(日) 16:30-19:30

会場：NリゾートFukushima

司会：相馬中学校 高野孝幸 IAC 藤原 和彦

— プログラム —

1. 開会式 相馬中学校 高野孝幸 IAC 藤原 和彦
2. 地区インターアクト代表者挨拶 相馬中学校 高野 孝幸 藤原 和彦
3. 第2660地区代表者挨拶 相馬中学校 高野孝幸 IAC 藤原 和彦
4. 第2660地区代表者挨拶 福島県立高等学校 IAC 高野 孝幸
5. 謝辞の挨拶 相馬中学校 高野孝幸 → アップグレード研修中学校 高野孝幸
6. 閉会式 相馬中学校 高野孝幸 → アップグレード研修中学校 高野孝幸
7. 謝辞 相馬中学校 インターアクト委員長 高野 孝幸
8. 解散式 相馬中学校 高野孝幸 相馬中学校 高野 孝幸
9. 閉会式 相馬中学校 高野孝幸 IAC 藤原 和彦



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■3日目 吉川屋→まるせい果樹園→松島散策→仙台空港→伊丹空港18:55着



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■3日目 吉川屋→まるせい果樹園→松島散策→仙台空港→伊丹空港18:55着



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■3日目 吉川屋→まるせい果樹園→松島散策→仙台空港→伊丹空港18:55着



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■3日目 吉川屋→まるせい果樹園→松島散策→仙台空港→伊丹空港18:55着



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

■3日目 吉川屋→まるせい果樹園→松島散策→仙台空港→伊丹空港18:55着



国際ロータリー第2660地区 インターアクト研修旅行

- ・空港パネル展
- ・五十嵐ひで子さんの講話
- ・相馬市エアリアル見学 防災備蓄倉庫での菅野さんの講話
- ・福島県IACとの出会い
- ・見学地の研修発表
- ・まるせい果樹園社長の講話
- ・松島散策

震災の記憶を心に刻み、危機に対応できるように。グループ活動を通して、リーダーシップ生かせる力を身に付ける。

国際ロータリー
第2660地区
インターアクト
研修旅行



有意義な研修旅行となりました。
ご清聴ありがとうございました。江澤 由



◎ニコニコ箱報告

- ・高槻 RC 様ご指導宜しくお願い致します。
東大阪東 RC 岡田 耕治様
- ・創立 70 周年おめでとうございます。次年度地区大会
ご指導宜しく御願ひします。
東大阪東 RC 城戸 総一郎様
- ・東大阪東 RC 城戸会長様、岡田次年度地区大会実行委
員長様、次年度地区大会の御成功をお祈り申し上げま
す。
浜田厚君
- ・2023-24 年度会長の城戸様、2024-25 年度地区大会実
行委員長の岡田様、ようこそお越し下さいました。
石田君
- ・東大阪東ロータリークラブ今年度会長 城戸総一郎
様、次年度地区大会実行委員長 岡田耕治様、当クラ
ブ例会にご来会下さりありがとうございました。クラ
ブ組織委員会の皆様 8 月度受付担当ではお世話をお
かけしありがとうございました!!
河合君
- ・城戸会長様、岡田様、本日は高槻 RC 例会へご参加頂
き有難うご座居ました。地区大会がんばって下さい。
松下君

本日の合計	¥	24,000-
7/1 よりの累計	¥	452,000-

◎R 財団への寄付 (年次)

浜田 厚男君 ¥ 5,000- 石田 佳弘君 ¥ 5,000-
河合 一人君 ¥ 5,000-

本日の合計	¥	15,000-
7/1 よりの累計	¥	165,000-
一人当たり平均		\$ 24.74

◎R 財団への寄付 (ポリオ)

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	25,000-
一人当たり平均		\$ 3.75

◎米山奨学会への寄付

松下 浩章君 ¥ 5,000-

本日の合計	¥	5,000-
7/1 よりの累計	¥	155,000-
〔 会員より	¥	40,000-
〔 クラブより	¥	115,000-
一人当たり平均	¥	3,370-

◎青少年育成基金への寄付

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	20,000-



◎8/30 卓上花

トルコキキョウ … 感謝
コヒバ …………… 真の友情